

鳥取県男女共同参画センターよりん彩活動支援事業補助金[公開講座]

私たちの「今」と生田長江

— 小説『火口に立つ。』から —

開催日時

2024年 9月 29日 (日)

13時30分～15時30分 **申し込み不要・無料**

開催場所

鳥取県立図書館 大研修室 (2階)
(鳥取市尚徳町 101)

講演者

松本薫氏

松本薫 作家。米子市在住。
おもに鳥取県内の歴史や人物を
テーマにした小説を書いている。
著書に『TATARA』『謀る理兵衛』
『日南X』などがある。
『火口に立つ。』は生田長江をモデル
にした小説で、今年2月発刊。

生田長江

根雨町貝原に生まれる

1882
(明治15)

「文芸評論家」として本格デビュー
東京帝大哲学科卒業
成美女学校教師 (~1908)

1891
(明治24)

根雨町根雨に生まれる

亀田藤尾 (江府町大河原に生) と結婚

1906
(明治39)

1907
(明治40)

ニーチェ『ツアラトウストラ』翻訳刊行
『青鞥』創刊を支援

1908
(明治41)

米子町に嫁ぐ

1909
(明治42)

男児を産む

『反響』創刊

1911
(明治44)

離縁、上京して生田家で働く

『ニーチェ全集第1編』刊行

1914
(大正3)

生田家を出る

『資本論第1分冊』刊行

1916
(大正5)

(略)

1919
(大正8)

永眠

1936
(昭和11)

主催 「地元作家松本薫の作品を愛読する会」
(問い合わせ先: 内田 090-2297-4614)
共催 鳥取県立図書館 (0857-26-8155)

